

Constellation of stars news 「煌星」 きらぼし／ほしのきらめき

MORISEA SAID

2025年が始まりました。今年もよろしくお願いします。

「宙わたる教室」を1日で10話、一気に見ました。夜間定時制の高校が舞台。年齢もバックグラウンドもバラバラな生徒たちが科学部を結成し「火星のクレーター」を再現する実験に挑み学会発表を目指します。定時制の学校が挑戦するのは前例のないこと。自身が抱える障害や家庭内の問題、断ち切れない人間関係など様々な問題が立ちはだかりますが、「学ぶこと」を通して次第と心を通わせていく青春科学ストーリーとなっています。青春といっても定時制なので年齢がバラバラで下は10代から上は70代。世代の壁がありながらも「学びたい」という気持ちで徐々につながっていきます。科学部の顧問である藤竹先生の「ここ(学校)はあきらめていたものを取り戻す場所なんですよ」という言葉が印象的でした。学びたいという気持ちや青春はみんな同じ時期に訪れるものではなく、それぞれのタイミングでちゃんと訪れるものなんですね。ところどころ今のアカデミーとも重なるところがあるなと思いつつ見ました。実験のトライ&エラーを繰り返しながらも前例のないことに挑戦する「好奇心」、答えがないものに対して自ら考え抜く「思考力」、決して1人では達成できない「仲間」の大切さを改めて教えてくれた作品です。(「宙わたる教室」原作者：伊与原新さん、祝直木賞受賞!!)

月間スケジュール (1/19~1/25)

日	月	火	水	木	金	土
1/19	20 煌星 23号発行	21	22 下弦	23	24	25
				スキー実習 23日~25日		
26	27	28	29 旧暦 1月1日 後期 学力検査 新月	30	31	2/1
2	3 星槎中受験日	4 休校	5 アカデミー入試1 上弦	6 AM オンライン授業 アカデミー入試2	7 AM オンライン授業 漢字検定	8
9	10	11	12 満月	13	14 数学検定 15:15~	15 土曜体験講座
16	17	18	19 小美濃先生授業	20	21	22 プレゼン発表
				プレゼン発表リハーサル期間 17日~21日まで		
23	24	25	26	27	28 新月	3/1 保護者会

冬至の次の次の新月が旧暦の1月1日です。冬至の次の新月(朔)は12月31日でした。

## 今後のお知らせ

- ・1月23日(木)～25日(土)スキー実習
- ・1月29日(水)後期学力検査 1限英語/2限国語/3限数学 午前終わり
- ・1月30日(木)特別授業「自分のつよみについて」株式会社ユーミックス
- ・2月1日(土)～3日(月)星槎中学校入試・・・学校全体が休みになります 合格発表 2月6日(木)
- ・2月4日(火)振替休日・・・学校全体が休みになります
- ・2月5日(水)～6日(木)SEISA アカデミー入試・・・アカデミーはお休みになります
- ・2月7日(金)入学者検討会/漢字検定 ※6日(木)、7日(金)は午前のみオンライン授業実施
- ・2月14日(金)数学検定 15:15～
- ・2月22日(土)後期プレゼン発表会 午前の部 10:00～12:20 午後の部 13:00～15:00
- ・3月5日(水)・・・新入生歓迎会(生徒企画)
- ・3月13日(木)・14日(金)卒業式予行練習/3月15日(土)星槎中学校卒業式

### 【今年度検定実施日】

漢字検定:2月7日(金)放課後

数学検定:2月14日(金)15:15

### 【今後の保護者会予定】

3/1(土)10:00～11:30

## 2025 STAFF 新年の誓い

<p>MORI-SEA</p> 	<p>今年の誓いは「肉」です。去年は「筋」と書きましたのでこれで「筋肉」の完成です。筋トレをして腹筋を割る、アカデミーの1年目は骨組み、2年目は筋肉をつける、という意味で去年は「筋」としました。自身の筋トレは意志が弱く数か月でギブアップしたものの、、アカデミーに筋肉をつける動きは少しずつできたのではないかと考えています。ということで今年はさらに「肉」付けをし、アカデミーに厚みを出していきます！毎日肉を食べて今年もモリモリがんばるぞー！</p>
<p>YOSSY</p> 	<p>「挨拶・無遅刻・無欠席」 常に心掛けていることですが、人間関係・仕事において（当たり前のこと）を変わらず行い、その精度にこだわります。 もう一つ付け加えるとすれば 「報告・連絡・相談」の徹底です。それが必要なすべての方向へ迅速におこないます。目標を成就するためです。</p>
<p>あいちゃん</p> 	<p>今年の抱負は「急がば回れ」です。 今の状況が劇的に変わるような特効薬や目標へ一気に近づく抜け道のようなものはないと思うので、焦らずゆっくりと、着実に物事を進めようと思います。スピード感がないように見えることもあると思いますが、長い目で見ると望んでいる場所へ早く着くことができるはずですよ。昨年はお世話になりました。本年もよろしくお願ひいたします。</p>

<p>かねごん</p> 	<p>僕の新年の誓いは「1日1しょう」です。          昨年は様々な機会に急襲され、機会を逃すまいとがむしゃらに全てに本気な一年でした。          しかし、がむしゃらにこなしていたところでモノにできた機会は多くはなかったように感じます。なので、今年は1日1日を大切に、1日1回自分に「勝つ」、1日1回楽しく「笑う」という思いを込めてこの誓いにしました。</p>
<p>おその</p> 	<p>皆さま、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。          今年はへび年になりますが、実は私…年男なんです！！今年一年なにをしようか考えていますが、最近たくさんの本を読んで、次の計画のための情報収集をしています！！ちなみに最近吉田松陰の本を買いました。今年吉田松陰の神社に行きたいな～まずは世田谷にある神社に！！年明けもバタバタしていますが、マグロのように止まらず、今年も頑張りますので一緒に頑張りましょ～！！</p>
<p>リュウちゃん</p> 	<p>新年の誓い、ということで今年の私の目標を2つ宣言します。          一つ 節約、節約、節約・・・一日に購入するペットボトルは1本まで          一つ 最近の流行を知る・・・特に youtuber や vtuber を知って、会話についていけるようになる          達成できたかどうかを判断するのは皆さんです。皆さんもそれぞれ目標を立てた？と思いますが、一緒に頑張りましょう！今年もどうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>MARIO</p> 	<p>あと何回誓えるかなーという歳になりました。          何に対して誓うんじゃいという憎まれ口をたたく歳でもなくなりました。          中庸というものの大切さがやっとわかった元左翼の保守主義者でもあります。          アカデミーで過ごすことは私にとっても学びです。学びは何て楽しいんだってことを「学びは楽しい」という言葉を使わずに今年も伝えていくことが、おそらく私の生涯続く皆さんへの誓いです。</p>

## YOSSY'S ROOM

旧年中はお世話になりました。本年もよろしくお願いいたします。  
 年末年始、みなさんは、いかがお過ごしだったでしょうか？ 長めのお休みを頂けたので今年は親戚に多く会うことが出来ました。忙しさを理由に不義理をしていましたが、懐かしい話も多く、話にも花が咲きました。

すると、忘れていた話、や、初めて聞いた・知った話など、いろいろと出てくるものです。

### 【ソファの傷】

子どもの頃、大好きな叔父と叔母の家へよく泊りに行きました。その二人が、とても激しい夫婦喧嘩をしていたのはよく覚えており、従姉とその話になりました。【ちゃが台返し】、はそこで初めて見たほどです。

ある日の夫婦喧嘩、その日の原因は従兄の成績が悪かったとかで、それを叔父がきつく叱りつけたそうです。言い争いになり叔母はついに包丁を持ち出したそうです。それを叔父に向けて思い切り振りおろすと・・・それはおおきくそれで居間のソファに深々と突き刺さったことがあったそうです。その話を聞いたときに、私ははっきりと思い出しました。当時、確かに従姉の家のソファに大きな傷があったこと、その傷の穴を私はほじくり返して遊んでいたこと。その傷の穴だったのかあ。

### 【義弟のメール】

昨年他界した姪っ子達の父親、私の妹の旦那さんの話になりました。歳は私より上だった義弟の話です。私の先輩であり、上司でもあった非常に頼れる存在でした。

その義弟が送ってきた、生前最期のラインだとかメールがどんなものだったかの話になりました。案外、「普通だったよね」、だとか「私のなんかこんなのだよ」、など意味のある感動メッセージ的な感じではありませんでした。

そんなものなのかな、と思い私は落ち着いた後、約一年前のメールのやり取りを開いてみました。日常のやり取りの最後に 「・・・壁を乗り越えよう！」 と、ありました。

私にとってはとても意味があり、ありがたいな、と思いました。

これからも出会っていく様々な人に真摯に接していきたいと思いました。

## あいちゃんだより

冬は天体観測に適した季節といわれています。春になると花粉や黄砂が飛んでしまうのと、夏が近づくと湿度が高くなってしまい視界を遮るようになってしまうため、12月から2月にかけての冬の時期は空気がクリアになることが理由だそうです。空気の状態以外にも冬が天体観測に適している理由として、冬は1等星が最も多い季節というのが挙げられます。1等星は日本からだ春は3つ、夏は4つ、秋は1つ見られるのですが、冬は7つも見られます。星がきれいに見える場所へ移動するのはとても大変ではありますが、この時期は街中でも空を見上げれば肉眼で天体観測を楽しむことができます。オリオン座のペテルギウス、子犬座のプロキオン、おおいぬ座のシリウスを結んだ冬の大三角形をぜひ見つけてみてください。見つけ方はオリオン座の左上、肩に当たる部分にて赤く光る明るい星がペテルギウス、オリオンの左側にある白く光る星がこいぬ座のプロキオン、オリオン座の左下にある明るい白く光る星が、おおいぬ座のシリウスです。なおシリウスは全天に21個存在する1等星の中で最も明るい星ですので、ひときは明るいシリウスを基準に探してみるのもおすすめです。

## 今月のクイズ



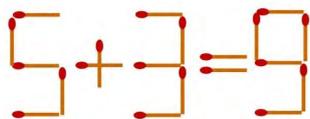
【今月のクイズ】  
北海道は大きい。

①～⑮の都道府県はどこでしょうか。  
(北海道広告業協会)

## 【先月号解答】

## ●問題

「 $5+3=9$ 」 マッチ棒2本を動かして正しい式にしてください。5つ答えてください。



## ●解答

① $8-3=5$  ② $0+3=3$  ③ $9-3=6$  ④ $3+3=6$  ⑤ $5+0=5$  そして⑥ $-5+9=4$

## ●チャンピオン！

12/16 10:25 6種類正解！！ やるな初代アカデミー王！

## 編集後記

予定表の下に「冬至の次の次の新月が旧暦の1月1日です。冬至の次の新月(朔)は12月31日でした。」と入れてみました。これは旧暦のルールですのでその通りなのですが、なぜ旧暦1月1日はそうなったのかが知りたいと思う人もいれば、ルールなのだからそうなんだとそこで思考停止する人もいます。いちいちすべてに疑問を呈していると先に進めませんので適度が重要だとは思いますが、身の回りのことに疑問を持つことは学びの始まりだともいえるでしょう。特に今回は冬至の次の新月が12月31日でしたので、「次」なら旧暦もグレゴリオ暦(新暦)も同じようになったのになと思う人もいるのではないのでしょうか。となるといよいよ「次」ではなく「次の次」というところに疑問もわくかもしれないし、疑問がわくからこそ学びの面白さがふつつつ湧いてきた方もいるでしょう。「なぜ」という対応ばかりしていた幼小の頃「いい加減にして」と言われた人も「いい加減にして」といった人もいますが、「なんでと聞いてみろ」なんて誰かに教わったわけでもないのにあの頃は自然と知りたかったのですよね。

最近是自己に「それでそれはなんでだ」と突っ込むことがよくあります。授業の準備をするときによく思うのですが、それゆえにアカデミーの授業準備をしているときは実に楽しい時間が過ぎていきます。疑問に思うとすぐ調べることができていい時代になったなと実感しています。浅い初期一時情報を知るにはウィキペディアやChatGPTやGeminiなど実に便利です。とくにAIのみんなは解答を間違えることもあります。それを指摘すると素晴らしい速度ですみませんとお詫びを入れてきます。なんと素直な子たちでしょう。こんな時間つぶしをしながらも1月1日の謎に取り組んでいると、ふと月の南中高度はどうなんだろうなどとわき道にそれつつも考えて調べてしまいます。

ということで皆様にとって今年も学び多き一年になりますことを祈念します。(YM)

